

2016年3月11日(金) 13:00~ final Circular

東京大学 浅野キャンパス

武田先端知ビル5F 武田ホール

http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

定員：150名（先着順）

参加費：無料（事前登録制・意見交換会2,000円）

文部科学省の委託事業である微細加工プラットフォームは、開始から4年目を経過し、大学等の施設の共用と蓄積された知により企業の新技術開発、課題解決を支援しております。

本シンポジウムでは、最先端のナノテクノロジーの研究開発動向と、微細加工プラットフォームを活用し産学官の緊密な協力の下で生まれた技術開発の成功事例、ならびに現在開発を進めている企業の生の声をご紹介します。貴社の技術開発戦略、課題解決のご参考になれば幸いです。

13:00 開会挨拶 代表機関運営責任者 京都大学 小寺秀俊

13:10 来賓挨拶 文部科学省研究振興局 参事官補佐 尾西晃典様

13:20 基調講演 「ナノマテリアルの可能性」

公益財団法人北九州産業学術推進機構 理事長 國武豊喜様

14:10 特別講演 「写真が切り拓いたナノテクノロジーとその生産技術」

富士フィルム株式会社 R&D統括本部 生産技術センター 統括マネジャー 小松和則様
統括マネジャー 山崎英数様

14:40 利用事例1 「鉛フリー圧電薄膜を用いた3軸角速度センサーの開発」

株式会社サイオクス 柴田憲治様*、堀切文正様、渡辺和俊様

15:00 利用事例2 「高出力冷陰極源の開発」

株式会社ナノックス・ジャパン 監物秀憲様

15:20 「MNOICが提供するオープンイノベーション」

一般財団法人マイクロマシンセンター
マイクロナノ・オープンイノベーションセンター 研究企画部長 渡辺秀明様

15:40 (休憩)

16:00 微細加工プラットフォーム事業紹介 代表機関 京都大学 富井和志

NIMSにおけるマスクレス露光装置を用いた支援力強化の取り組みとその効果
物質・材料研究機構 渡辺英一郎

16:20 挨拶 東京大学 藤田博之

16:30 ポスターセッション（実施機関からの利用事例紹介 & 協賛団体紹介）

17:20 意見交換会（19:00まで）

協賛：(公財) 大田区産業振興協会、(公社) 自動車技術会、(公社) 新化学技術推進協会、

(公財) 千葉県産業振興センター、(独) 中小企業基盤整備機構、

(公財) 東京都中小企業振興公社、(地独) 東京都立産業技術研究センター、

(一社) ナノテクノロジービジネス推進協議会、(一財) マイクロマシンセンター

参加申込は <http://nsn.kyoto-u.ac.jp/p/sympo2016.html>



(VDEC提供)



お問い合わせは

微細加工ナノプラットフォームコンソーシアム
代表機関 京都大学 事務局

京都市左京区吉田本町 総合研究1号館・プロジェクトラボ301号室

075-753-5656

nanoplat@t.kyoto-u.ac.jp